

平成21年度

富山地区広域圏事務組合

一般会計  
特別会計 決算審査意見書

富山地区広域圏事務組合監査委員

富 広 組 第 5 4 号  
平成 2 2 年 7 月 2 7 日

富山地区広域圏事務組合  
理事長 森 雅志 様

富山地区広域圏事務組合  
監査委員 石黒 三千治

監査委員 田中 義明

平成 2 1 年度決算審査意見書の提出について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項及び同法第 2 4 1 条第 5 項の規定により、平成 2 1 年度富山地区広域圏事務組合一般会計、特別会計歳入歳出決算並びに証書類、政令で定める書類の審査を行った結果、次のとおり意見書を提出します。

平成21年度 富山地区広域圏事務組合  
一般会計・特別会計歳入歳出決算審査意見書

1. 審査の対象

平成21年度富山地区広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算  
平成21年度富山地区広域圏事務組合清掃事業特別会計歳入歳出決算  
平成21年度富山地区広域圏事務組合廃棄物発電事業特別会計歳入歳出決算  
上記各会計歳入歳出決算に係る証書類、歳入歳出決算事項別明細書、  
収支に関する調書及び財産に関する調書

2. 審査の期日

平成22年7月27日（火）

3. 審査方法

審査は、平成22年7月15日付けをもって、理事長より送付された決算書に基づき、組合議会で議決された科目によって適正に作成されているか否かについて確かめ、会計管理者所管の歳入歳出票との計数照合を行うとともに、証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書の審査を行った。

4. 審査の結果

審査に付された各会計歳入歳出決算書、付属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、関係帳簿は、適正に表示されているものと認めた。

## 第1 決算の概要

平成 21 年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算額は、歳入 5,382,489,449 円、歳出 4,888,832,892 円であり、予算現額に対して 歳入は 103.4%、歳出は 93.9%である。

また、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は 493,656,557 円であり、翌年度へ繰越となる実質収支も、493,656,557 円である。

(単位：円)

会 計 名		一般会計	清掃事業 特別会計	廃棄物発電 事業特別会計	計
予算現額		84,569,000	4,607,824,000	514,006,000	5,206,399,000
決算額	歳入 A	85,206,184	4,736,040,733	561,242,532	5,382,489,449
	歳出 B	79,449,020	4,343,476,582	465,907,290	4,888,832,892
形式収支 C (A-B)		5,757,164	392,564,151	95,335,242	493,656,557
翌年度へ繰り越 すべき財源 D		0	0	0	0
実質収支 (C-D)		5,757,164	392,564,151	95,335,242	493,656,557

## 第2 一般会計

### 1 歳入

平成21年度の決算額は85,206,184円で、予算現額に対して100.8%となっており、その内訳は次のとおりである。

#### (1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金の決算額78,106,000円は、組合運営費負担金31,757,000円、保健衛生費負担金32,470,000円、スポーツ施設費負担金13,879,000円である。

#### (2) 使用料及び手数料

使用料及び手数料の決算額4,500円は、敷地内占用料である。

#### (3) 県支出金

県支出金の決算額2,898,000円は、病院群輪番制運営事業補助金である。

#### (4) 財産収入

財産収入の決算額238,281円は、財政調整基金（平成21.3.31現在55,086,087円）の一時運用利子である。

#### (5) 諸収入

諸収入の決算額11,793円は、預金利子138円、地方公務員災害補償基金からの還付金等の雑入11,655円である。

#### (6) 繰越金

繰越金の決算額3,947,610円は、平成20年度より繰越したものである。

## 2 歳 出

平成 21 年度の決算額は 79,449,020 円で、予算現額に対して 93.9%となっており、その内訳は次のとおりである。

### (1) 議会費

議会費の決算額 1,332,374 円は、予算額 1,552,000 円に対し 85.8%の執行率である。

これは、主に報酬 444,000 円、旅費 72,000 円、需用費 150,374 円、委託料 646,000 円であり、不用額は 219,626 円である。

### (2) 事務局費

事務局費の決算額 29,657,243 円は、予算額 33,186,000 円に対し 89.4%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費）22,081,205 円、旅費 93,920 円、需用費 1,107,239 円、役務費 381,315 円、委託料 2,209,901 円、使用料及び賃借料 1,639,165 円、負担金補助及び交付金 1,703,309 円、積立金 238,281 円であり、不用額は 3,528,757 円である。

### (3) 衛生費

衛生費の決算額 34,781,184 円は、予算額 34,952,000 円に対し 99.5%の執行率である。

これは、病院群輪番制実施病院に対する補助金であり、不用額は 170,816 円である。

〔富山市民病院・富山赤十字病院・済生会富山病院・  
厚生連滑川病院・かみいち総合病院〕

### (4) スポーツ施設費

スポーツ施設費の決算額 13,678,219 円は、予算額 13,879,000 円に対し 98.6%の執行率である。

これは、常願寺ハイツの需用費 294,000 円、役務費 28,794 円、委託料 12,983,725 円、備品購入費 371,700 円であり、不用額は 200,781 円である。

### 第3 清掃事業特別会計

#### 1 歳入

平成21年度の決算額は4,736,040,733円で、予算現額に対して102.8%となっており、その内訳は次のとおりである。

##### (1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金の決算額3,123,241,623円は、ごみ処理事業費負担金345,755,000円、ごみ処理施設建設事業費負担金2,052,055,000円、リサイクル事業費負担金703,238,609円、廃棄物発電施設維持管理負担金22,193,014円である。

##### (2) 使用料及び手数料

使用料及び手数料の決算額923,882,805円は、主に民間持ち込み可燃ごみ処理手数料である。

##### (3) 財産収入

財産収入の決算額182,499,480円は、メタル等売払収入19,047,797円、アルミ売払収入21,150,858円、缶・プレス品等売払収入85,390,001円、磁性金属売払収入49,801,529円、リサイクル品売払収入1,012,400円、不用品売払収入341,040円、一般廃棄物処理施設整備基金（H21.3.31現在877,550,384円）の一時運用利子5,755,855円である。

##### (4) 繰入金

繰入金の決算額42,000,000円は、一般廃棄物処理施設整備基金からの繰入金で、富山市山本地域振興事業補助金に充当したものである。

##### (5) 諸収入

諸収入の決算額63,448,354円は、預金利子972,983円、ペットボトル有償入札拠出金2,978,240円、再商品化合理化拠出金59,193,895円、全国市有物件災害共済会からの共済金59,656円、雇用保険料の戻入金111,357円、自転車登録代金84,500円、地方公務員災害補償基金からの還付金47,723円である。

##### (6) 繰越金

繰越金の決算額400,968,471円は、平成20年度より繰越したものである。

## 2 歳 出

平成 21 年度の決算額は 4,343,476,582 円で、予算現額に対して 94.3%となっており、その内訳は次のとおりである。

### (1) ごみ処理事業費

ごみ処理事業費の決算額 1,202,292,067 円は、予算額 1,393,366,000 円に対し 86.3%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費、賃金）425,248,271 円、需用費 244,969,515 円、役務費 124,107,819 円、委託料 394,835,464 円、使用料及び賃借料 8,828,742 円、負担金補助及び交付金 1,755,656 円、公課費 1,819,900 円であり、不用額は 191,073,933 円である。

### (2) ごみ処理施設建設事業費

ごみ処理施設建設事業の決算額 77,537,916 円は、予算額 81,288,000 円に対し 95.4%の執行率である。

これは、主に負担金補助及び交付金 70,840,500 円、積立金 5,755,855 円であり、不用額は 3,750,084 円である。

### (3) リサイクル事業費

リサイクル事業費の決算額 723,138,131 円は、予算額 787,661,000 円に対し 91.8%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費、賃金）134,391,423 円、報償費 147,562,136 円、需用費 119,396,166 円、役務費 63,519,990 円、委託料 253,941,629 円、使用料及び賃借料 2,552,160 円であり、不用額は 64,522,869 円である。

### (4) 公債費

公債費の決算額 2,340,508,468 円は、予算額 2,340,509,000 円に対し 100.0%の執行率である。

これは、地方債償還元金 2,137,958,943 円、利子 202,549,525 円であり、不用額は 532 円である。

## 第4 廃棄物発電事業特別会計

### 1 歳 入

平成21年度の決算額は561,242,532円で、予算現額に対して109.2%となっており、その内訳は次のとおりである。

#### (1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金の決算額271,078,000円は、廃棄物発電施設元利償還負担金である。

#### (2) 財産収入

財産収入の決算額290,164,532円は、電気売払収入である。

### 2 歳 出

平成21年度の決算額は465,907,290円で、予算現額に対して90.6%となっており、その内訳は次のとおりである。

#### (1) 廃棄物発電事業費

廃棄物発電事業費の決算額194,830,846円は、予算額242,928,000円に対し80.2%の執行率である。

これは、主に人件費（給料、職員手当等、共済費）18,335,837円、需用費15,029,347円、委託料138,611,245円、負担金補助及び交付金22,330,814円であり、不用額は48,097,154円である。

#### (2) 公債費

公債費の決算額271,076,444円は、予算額271,078,000円に対し100%の執行率である。

これは、地方債償還元金246,178,380円、利子24,898,064円であり、不用額は1,556円である。

## 結 び

平成21年度一般会計及び特別会計について、その内容を検討した結果計算に誤りなく証書類も整備され、会計経理は正確であることを認めた。また、予算執行の状況についても、概ね良好である。

なお、今後とも関係市町村と連携を密にしながら、廃棄物の適正処理を図り、快適で住みよい圏域づくりに、一層努力されたい。